【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第１区分
【発行日】平成21年10月15日(2009.10.15)

【公表番号】特表2009-525161(P2009-525161A)
【公表日】平成21年7月9日(2009.7.9)
【年通号数】公開・登録公報2009-027
【出願番号】特願2008-525096(P2008-525096)
【国際特許分類】
Ｂ０１Ｄ　53/86　(2006.01)
Ｆ０１Ｎ　3/02　(2006.01)
Ｆ０１Ｎ　3/10　(2006.01)
Ｂ０１Ｊ　35/04　(2006.01)
Ｂ０１Ｊ　23/10　(2006.01)
Ｂ０１Ｊ　23/63　(2006.01)
Ｂ０１Ｄ　53/94　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ０１Ｄ　53/36　Ｃ
Ｆ０１Ｎ　3/02　３０１Ｅ
Ｆ０１Ｎ　3/02　３２１Ａ
Ｆ０１Ｎ　3/02　３０１Ｄ
Ｆ０１Ｎ　3/02　３０１Ａ
Ｆ０１Ｎ　3/02　３０１Ｂ
Ｆ０１Ｎ　3/10　ＺＡＢＡ
Ｂ０１Ｊ　35/04　３３１Ｚ
Ｂ０１Ｊ　35/04　３３１Ａ
Ｂ０１Ｊ　35/04　３０１Ｋ
Ｂ０１Ｊ　23/10　Ａ
Ｂ０１Ｊ　23/56　３０１Ａ
Ｂ０１Ｄ　53/36　１０４Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成21年7月17日(2009.7.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
少なくとも１個の下流フィルターと連絡すると共に、少なくとも１個の上流フィルターを含む排気装置であって、
前記上流フィルターは、その上に分散させた上流触媒組成物を有する連続気泡フォームフィルターを含み、前記上流触媒組成物は、上流共形成セリア－ジルコニア複合体及び任意に上流卑金属酸化物を含み；
前記下流フィルターは、その上に分散させた下流触媒組成物を含み、前記下流触媒組成物は、下流共形成セリア－ジルコニア複合体を含み、及び任意に下流卑金属酸化物を含み；及び
前記上流フィルターは、前記下流フィルターと少なくとも同程度の多孔性を有することを特徴とする排気装置。

【請求項２】
上流及び下流共形成セリア－ジルコニア複合体は、２０～９５質量％のセリア及び５～８０質量％のジルコニアを含むことを特徴とする請求項１に記載の排気装置。
【請求項３】
上流及び／又は下流共形成セリア－ジルコニア複合体は、３０～９５質量％のセリア及び５～５０質量％のジルコニア、及び１０～６０質量％のプラゼオジミアを含むことを特徴とする請求項１に記載の排気装置。
【請求項４】
上流及び下流触媒組成物は、卑金属酸化物を含み、前記上流及び下流卑金属酸化物は、アルミナ、ジルコニア、シリカ、チタニア、シリカ－アルミナ、マグネシウムオキシド、ハフニウムオキシド、ランタンオキシド及びイットリウムオキシドから成る群から選ばれることを特徴とする請求項１に記載の排気装置。
【請求項５】
前記下流フィルターが、ハニカム壁流フィルター；ワインド又は充填ファイバーフィルター、連続気泡フォームフィルター；焼結金属粉フィルター；焼結金属ファイバーフィルター；穿孔金属ホイルフィルター及びセラミックファイバー複合フィルターから成る群から選ばれることを特徴とする請求項１に記載の排気装置。
【請求項６】
上流及び／又は下流触媒組成物は、更に、０．０１～２００ｇ／ｆｔ^{3}の白金族金属成分を含むことを特徴とする請求項４に記載の排気装置。
【請求項７】
前記上流フィルターは、前記下流フィルターよりも多孔性の程度が高いことを特徴とする請求項１に記載の排気装置。
【請求項８】
上流連続気泡フィルターは、１～１０ｐｐｉの多孔度を有することを特徴とする請求項１に記載の排気装置。
【請求項９】
前記下流フィルターは、ハニカム壁流フィルターであることを特徴とする請求項８に記載の排気装置。
【請求項１０】
前記下流フィルターは、連続気泡フォームフィルターであることを特徴とする請求項１に記載の排気装置。